



願い、実現

令和8年7月22日

No.4

附属特別支援学校

小松 賢吾

盛りだくさんな1学期でしたが、学校を支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。本年度もプールでの活動は1学期で終わりましたが、安全に楽しく、無事にプールでの学習を行うことができました。明日から夏休みとなりますが、子どもたちには「元気でいること」「安全に気を付けること」「お手伝いをするこ



六月授業が行われました

6月12日に「六月授業研究会」を開催しました。今回は全県の特別支援学校研究主任研修と兼ねていたため、各校の研究主任も参加してくださいました。また、学部の学生や院生、長野大学の学生達の参加もありました。本校が行っている研究が、附属学校として全県の先導的な研究となり得ているのか確認する意味でも、外部の方から意見をいただく貴重な機会となりました。授業研究会では、様々な角度から意見や感想をいただき、我々にとっても新しい気付きのある時間となりました。この研究会は、何よりも「子どもたちにとって本当に有効な授業になっているのか」という視点でご意見を頂いたりご指導を受けたりしました。子どもたちが願いをもって取り組む活動の中で、これからの社会を「生き抜くための力」をしっかりと育てていきたいと思ひます。



「願い実現」の活動

中学部では、6月16日に「みんなでスポーツ！ たのわくなろッチャ!!」を行いました。スポッチャを参考にカローリングや玉入れ、ストラックアウトなどのスポーツコーナーを設置し、自分たちで制作した道具や的を使って、保護者の皆さん、地域の皆さん、交流学級の長野中2Cの皆さんが参加して行われました。長野中の生徒からこの日のための寄せ書きもいただき、大満足の日でした。



高等部では、6月18日に、「みんなあつまれ！ 作業班ワークショップ エンジョイデー in 中庭」を行いました。大勢の保護者の皆さん、卒業生や元職員、他部のお友達などが中庭に集い、普段自分たちが作業で取り組んでいることをワークショップ形式で体験してもらうイベントを行いました。のこぎり体験や角皿を作る体験、ミシンでチューリップ帽子を作る体験など、各作業班の特徴が存分に発揮されたワークショップでした。この日も学習支援ボランティアさんが参加してくださり、一緒にワークショップのお手伝いをしてくださったり、他の作業班の作業を体験してくださったりしていました。ワークショップを開いた子どもたちも参加した方たちもみんなが笑顔になれる素敵な時間でした。



交流の先にあるもの

先日は長野中と行ったお琴の合同音楽授業を新聞に取り上げていただきましたが、今年は昨年度以上に長野中や長野小との交流が日常的に行われてきています。お互いの子どもたちが、名前を呼び合ったり一緒に笑顔で活動に取り組んだりする姿が増え、交流の輪がどんどん広がっていることを実感しています。

7月上旬に長野中のヒューマンウィークという取り組みで、延べ30名ほどが小学部で職場体験のようなものを行いました。終了時に、「楽しかったからまた来ていいですか?」と言って帰った生徒が、翌週の午後、学年ごとに自由にやりたいことをやってよい時間に、「本当に来ました!」と言って顔を出してくれました。また、別の日には「あさひのプロジェクト」で「モルックというスポーツを広めたい!」という願いをもって活動しているグループが、「ぜひ一緒にやろう」と誘ってくれることもありました。学校で設定した活動以外に、自主的に関わりを求める生徒が増えています。様々な活動を共に行っていくことで日常的な関わりが当たり前になり、3校同じ場所にある意義が一層高まることに期待したいと思います。社会では様々な方が共生しています。本校も、校内に留まらず社会の一員としてどんどん活動を広げていきたいと思っています。

学校教育活動への様々な方の参画

6月19日にPTA正副会長、各学級代表の方に集まっていただき、「学校運営委員会」を開催しました。校長から最近の学校の様子と交流籍について、PTA会長から本年度PTA活動に寄せる思いをお話しさせていただき、各学級からの意見や要望などを出していただきました。また、後半はグループに分かれて「子どもたちの『やりたい』を育てるために学校・家庭でできること」というテーマで懇談を行いました。話を進める中で「あー、分かる!」という声や、先輩の言葉に「なるほど!」という声があがるなど、同じ「親」としての情報共有の時間になったようです。このような機会を今後も増やしていけたらと思います。

6月10日には、南堀地区の代表、医療や福祉の代表、卒業生保護者代表など、様々な立場の方からなる「学校評議員会」を開き、校内を見ていただいたり、本校の本年度の運営方針についてご意見を頂いたりしました。様々な方に本年度も学校運営に参画いただいております。いただいたご意見を参考にしながら、よりよい学校を目指します。

先日行われた高等部校内実習「かがやきっさ」にも、多くの方にご来店いただきました。ありがとうございました。他部の行事であっても、今回のようにどんどん参画していただけるとありがたいです!



連絡・お願い

○夏休み中の連絡体制など

- ・先日お配りした「夏休みの過ごし方」にもありましたが、休み中に事故や大きな病気等があった場合には、学校(026-241-1177)か、公用携帯(保護者にのみ周知)へ連絡をお願いします。(救急隊や警察のお世話になった場合には、できるだけ早く連絡をいただくようお願いします)